



あらかじめ確認しよう

- ・ 津波のリスクの高い地域
- ・ 津波の到達時間
- ・ 指定緊急避難場所など安全な場所
- ・ 避難ルート
- ・ 非常用持ち出し品 など

11月5日は 津波防災の日 世界津波の日



平成23年の東日本大震災では、東北地方の太平洋沿岸を襲った津波によって多くの人命が失われました。これを受けて、津波から国民の生命を守ることを目的に「津波対策の推進に関する法律」が制定されました。「津波防災の日」と定められた11月5日は、江戸時代（1854年）に中部地方から九州地方の太平洋沿岸に大きな津波被害をもたらした、『稲むらの火』の逸話の元となった安政南海地震の発生した日に因んだものです。小泉八雲（ラファディオ・ハーン）はこの逸話をもとに「A Living God」（生ける神）を執筆し世界中に津波の恐ろしさと津波防災の意義を伝えました。

※イラストはイメージです。

内閣府 津波防災

